

国土交通経済（平成26年5～7月分）の概況

【公共工事受注（6月）】

～17か月連続の増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成25年4-6月前年同期比44.7%増加、7-9月期同25.8%増加、10-12月期同9.2%増加、平成26年1-3月期同15.3%増加の後、4月期同112.9%増加、5月期同5.4%増加、6月期同10.6%増加となった。

【住宅着工（7月）】

～5か月連続の減少。

←新設住宅着工戸数は、総計72,880戸で前年同月比14.1%減少。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成25年7-9月期999千戸、10-12月期1,026千戸、平成26年1-3月期939千戸、4-6月期888千戸の後、7月期839千戸となった。

【民間非居住建築物着工（7月）】

～2か月ぶりの減少。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成25年7-9月期前年同期比9.3%増加、10-12月期同5.0%増加、平成26年1-3月期同1.9%減少、4-6月期同5.3%減少の後、7月期同6.1%減少となった。

【貨物輸送（6・7月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は3か月ぶりに増加した。鉄道は、車扱は4か月連続で減少、コンテナは増加傾向が続いている。航空は2か月ぶりに増加した。

←トラックは、特別積合せが6月前年同月比0.3%増加（3か月ぶり）、宅配貨物取扱個数が6月同1.1%増加（3か月ぶり）、一般が6月同1.1%増加（16か月連続）となった。

←鉄道は、7月前年同月比2.0%減少（2か月連続）、車扱が7月同10.0%減少（4か月連続）、コンテナが7月同1.2%増加（11か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、7月前年同月比2.8%増加（2か月ぶり）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は3か月ぶりに増加した。輸入は2か月連続で増加した。航空は、輸出は2か月ぶりに増加した。輸入は2か月ぶりに減少した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が7月前年同月比1.8%増加（3か月ぶり）、輸入は7月同3.8%増加（2か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が7月前年同月比10.6%増加（2か月ぶり）、輸入が7月同3.0%減少（2か月ぶり）となった。

【旅客輸送（5～7月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは2か月ぶりに増加した。民鉄は2か月ぶりに増加した。航空は、増加傾向が続いている。

←鉄道は、JRが5月前年同月比1.3%増加（2か月ぶり）、民鉄は5月同1.9%増加（2か月ぶり）となった。

←航空（11社）は、7月前年同月比4.3%増加（30か月連続）、幹線が7月同4.7%増加（30か月連続）、ローカル線は7月同4.0%増加（30か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～増加傾向が続いている。

←7月前年同月比5.3%増加（14か月連続）となった。

【観光（6・7月）】

～出国日本人数は、2か月連続で減少した。訪日外客数は、増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、7月前年同月比2.8%減少（2か月連続）、訪日外客数は、7月同26.6%増加（18か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は2か月連続で増加した。海外は2か月連続で増加した。

←主要50社の取扱額は、国内旅行が6月前年同月比1.7%増加（2か月連続）、海外旅行が6月同2.4%増加（2か月連続）となった。